

「楽しい老い」とは？ 「穏やかな終末」とは？

「理想的な地域医療」を描いた、笑いと涙があふれる あったか〜い映画です！

群馬県の在宅医師・萬田緑平先生の診療所は、いつも笑い声が絶えません。

ジョークが好きな萬田先生の信条は、患者さん本人の気持ちを最優先する「患者ファースト」。

家族旅行を楽しんだり、愛するペットとともに暮らす。趣味のガーデニング、ゴルフ、お酒を満喫する。

本作で描かれるのは、最期まで自分らしく生きる、その輝き。前向きに歩きはじめる家族の姿です。

中学生、高校生など若い方にも、ぜひ観てほしい「生きる希望」を描いた文科省選定映画です。

がんを抱えながら亡くなった樹木希林さんの言葉が、明るく生き続ける極意を教えてくださいます。

監督は、『夢みる小学校』のオオタヴィン。ナレーションは、佐藤浩市と室井滋。エンディングテーマはウルフルズの名曲です！

“希望あふれる地域医療”を描いたハートフル・ドキュメンタリー映画です♪



樹木 希林

「在宅緩和ケア」で、
自宅で自分らしい生活を送る
がん患者のみなさん

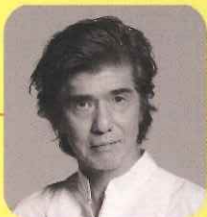
ゴルフやお酒も
OKです！



孫や子どもと
我が家で過ごしたい！



愛するペットと
一緒にいたい！



本作ナレーター
佐藤 浩市

緩和ケアを受けることで、がんの患者さんたちが
お酒を飲んだり、ゴルフをしながら自分の人生を満喫できる、
素晴らしいなと思いましたね。
がんで悩む現代人には勇気が出る映画です。

ハッピー☆エンドは、こんな映画です！

本作ナレーター
室井 滋



緩和ケアの実態、私もこの映画で初めて知りました。
がんになっても痛くないなんてすごいですよね。
患者さんたちの元気な笑顔にびっくりしました。
見ると不思議な希望が湧いてくる映画です。



観客は大声で笑う、自分や自分の家族と重ねて笑う、うなずきながら泣く。
画面に映るのは私、私の夫、私の妻、私の子ども、私の孫たちなんだ。
緩和ケアは生ききる人の生きるを支え抜くケアだと伝わる。
この映画を観た人は「しっかり生きよう」と元気になるのだ。

高口 光子 (理学療法士、介護福祉士)

予告編
ご覧ください



第4回 いきいきマルシェ with ハッピーエンド上映会

2026年8月30日(日) アスティアかさい3階 加西市北条町北条28-1

【映画上映会】 午前の部 9:00~11:00(オープニング演奏:さるびあっ子)

午後の部 12:30~14:30(オープニング講演:世界平和パフォーマーそうた)

★参加費: 大人 500 円(高校生以下無料)お申し込み不要! 当日早めにご来場ください♪

★お問い合わせ先: asumi_tada@yahoo.co.jp 又は 090-1842-8011(多田)

【いきいきマルシェ】 食材にこだわったお店やこども店長が大集合します☆お楽しみに♪

★時間: 11:00~15:00 ★主催: みらいへ☆加西 ★メッセージ: 一人一人が“いきいき”と輝く。

“誰もが自分らしく生きる”そこには年齢も性別も関係ありません。そんな社会を皆でめざしたい。
そんな想いで毎年夏休みにこのイベントを企画しています。この映画やマルシェで皆さんに何かを
感じ取ってもらえたら嬉しいです! ご来場お待ちしております! ぜひ一緒に楽しみましょう♪



@MIRAIE_KASAI

イベントの詳細↑
出店者情報など発信中